



ホワイトスペース特区

サブカルチャー情報配信と地域情報の配信による地域経済振興と観光振興計画

TR Asieep Industry Area oneseg plan

技術研究組合
農畜産工業雇用推進機構

技術研究組合 農畜産工業雇用推進機構

| | |
|---------|---|
| 根拠法 | 技術研究組合法（2009年4月30日改正施行） |
| 省庁 | 農林水産省 |
| 管轄省令 | 農林水産省指令22農会第118号 |
| ホームページ | http://www.asieep.or.jp/ |
| 住所 | 〒108-0072 東京都港区白金6-9-9 |
| TEL/FAX | 03-5812-4375 / 03-5812-4376 |
| 組織種別 | 技術研究組合法人 |
| 取引銀行 | 三菱東京UFJ銀行 りそな銀行 |



技術研究組合
農畜産工業雇用推進機構

進行中の研究事業

トレーサビリティ研究事業

QRコードを使った食品トレーサビリティ実験



農産物ブランド化事業

キャラクターコンテンツを活用した農産物のブランド化とPR



目次

サービスイメージ

サービス実現による効果

実現に向けた検討課題と方策

第1章

サービスイメージ

サブカルチャー情報と地元情報の融合

東京秋葉原 大阪日本橋

日本有数の電気街

サブカルチャーの中心地

全国から日々、人々が集まる



AreaOneSeg

- ・情報の多言語配信による観光促進
- ・クリエイターのコンテンツ配信の場を提供
- ・地方物産情報とアキバ文化情報の融合配信
- ・地方の情報配信と観光誘致、地方経済の活性化

地域振興の為のコネクション



情報配信・コンテンツ配信と字幕放送



携帯電話、iPhone、Android携帯、ニンテンドーDS、PSPなどに配信
動画投稿サイト、SNS、Twitter、掲示板とも連動させマルチメディア展開

豊富なコンテンツ

ニュース

ドラマ

アニメ

ライブ

映画

イベント

秋葉原放送局
日本橋放送局

バラエティ

コスプレ

ドキュメンタリー

TVショッピング

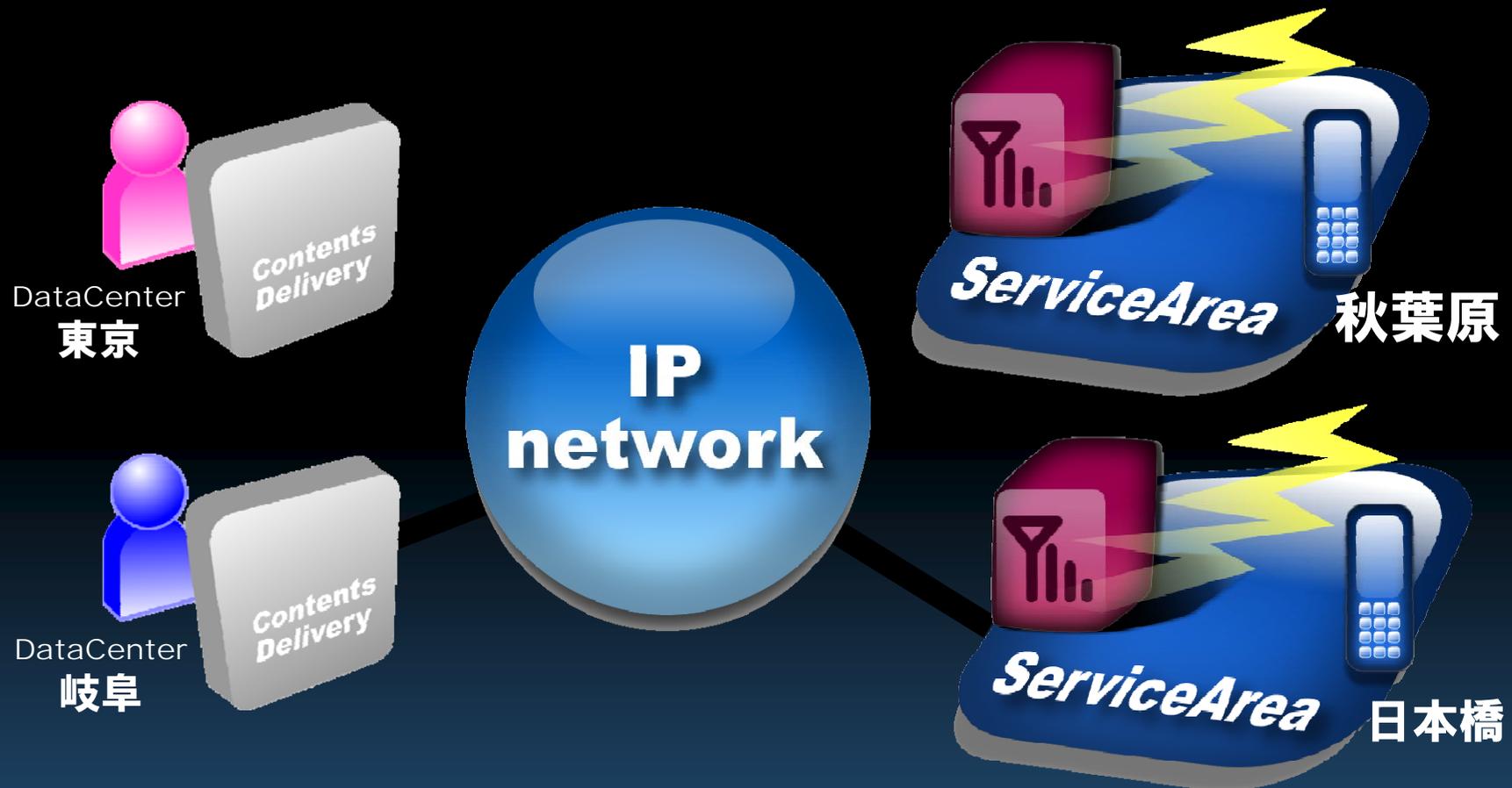


配信機能の集中化とIPネットワーク活用



配信機能を集中化し、配信拠点（データセンター）から離れた複数のサービスエリア（送信機）に対してIPネットワークを活用してコンテンツ配信や運用を行う広域配信機能の実現性を検証する。

広域冗長配信機能



エリアワンセグによるコンテンツ配信の信頼性・継続性の観点から、配信拠点(データセンター)を複数設けることによる配信拠点冗長化を行い、広域冗長配信機能を検証する。

セグメントの有効活用

1 channel

Segment

Segment

Segment

Segment

Segment

Segment

.....



日本語



英語



フランス語



スペイン語



中国語



ロシア語

.....

第2章

サービス実現による効果

ホワイトスペース特区の活性化

技術的効果

- 複数の遠距離配信実験により広域放送技術の研究ができる
- 複数の拠点から配信放送を行い冗長化技術の研究ができる
- 多言語放送実験によりセグメントの活用実験と研究ができる
- 特区、地方の事業者との連携によるUIの開発ができる

経済的効果

- 秋葉原、日本橋の小売店の売上向上
- 最新情報の放送による買い物客、観光客の増加
- 多言語放送による外国人観光客の増加
- 放送枠の増加によるコンテンツの多彩化とクリエイターの増加
- 特区にて地域情報を配信し地域観光へ誘導
- 地方の名産品の紹介による地方産業の活性化

6つの効果

束セグ・バラセグ
技術実証

配信機能集約と
IPネット活用実証

広域冗長配信の
技術実証

多言語放送実証

現地と地方経済の
活性化

コンテンツ業界の
活性化

第3章

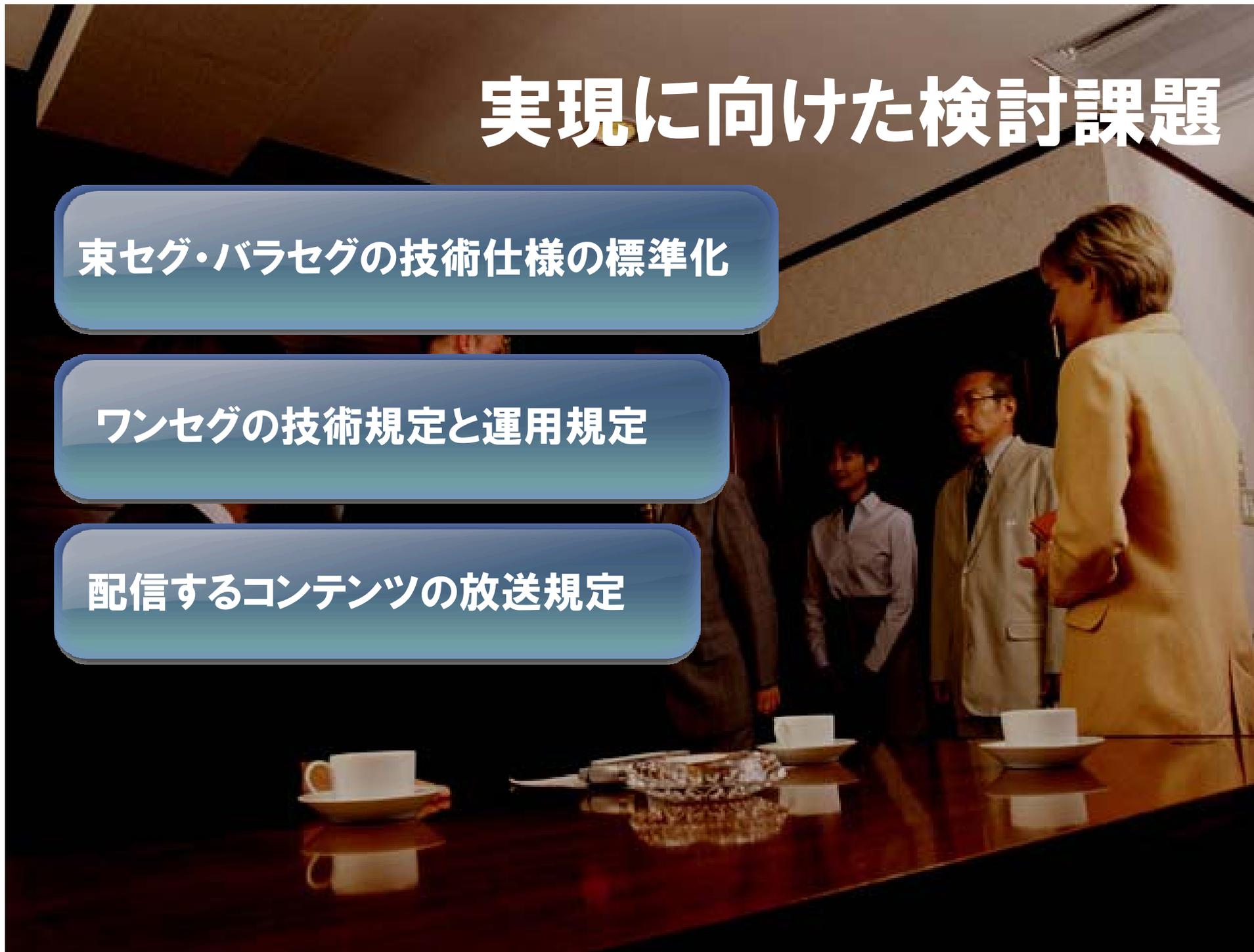
実現に向けた検討課題と方策

実現に向けた検討課題

束セグ・バラセグの技術仕様の標準化

ワンセグの技術規定と運用規定

配信するコンテンツの放送規定



実現に向けた方策

束セグ・バラセグの技術仕様の標準化

標準化の為に
他のWS特区と連携

他WS特区と連携し、束セグ・バラセグのニーズ用途を検討し要求条件を整理すると共に仕様制定後、実験を行う。

ワンセグの技術規定と運用規定

地方及び地元と
連携し放送運営

地方及び地元と連携し、放送運営のための技術条件及び運用からの要求を検討、試行する。

配信するコンテンツの放送規定

メディア媒体
放送業者との連携

コンテンツメーカー
との連携

配信するコンテンツの運用規定上の課題を整理し実証検証する。